

# 上毛

豊かな水と緑の環境共生のまちを目指して

特集

## 日本型直接支払制度

9 こうげ町広報 September 2016 VOL.131

CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話 ..... 10
- カルチャー ..... 13
- 町の情報ひろば ..... 14
- こうげ素敵人 ..... 16
- こうげマンが行く ..... 16

http://www.town.koge.lg.jp

※表紙の写真は上毛町の将来を担う青年就農者です。



青島 牧人さん(東下)

松本 大祐さん(垂水)

蘭 莞爾さん(成恒)

# Cheer! Agriculture



町の花(春)桜

町の花(秋)コスモス

町の木 梅

編集発行/上毛町役場企画情報課  
印刷/築上印刷有限会社  
〒871-0092  
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-21-1

### 人の動き

7月31日現在

- 世帯数 3,173 (+1)
- 男性 3,691 (-4)
- 女性 4,100 (-10)
- 人口 7,791 (-14)
- 65歳以上 2,600 (-4) 33.4%
- 75歳以上 1,410 (-1) 18.1%

### うち外国人

- 人口 28(±0)
- 男性 20(±0)
- 女性 8(±0)
- 世帯数 25(±0) (うち混合世帯3)

### 参考

- 平成17年10月11日  
合併時
- 人口 8,499
  - 世帯数 3,057

### ごみの量

7月31日現在

- 可燃ごみ 130.62t (-52.5t)
- カン・ペットボトル 2.90t (-0.47t)
- びん 5.33t (+0.08t)
- 古紙他 13.10t (+1.07t)
- 可燃粗大 1.79t (-1.99t)
- 不燃 5.21t (+0.10t)
- プラスチック製容器包装 1.80t (+0.28t)
- 紙パック、白色トレイ 0.06t (+0.01t)

※( )内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。

## こうげ素敵人

KOGE Nice person!

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に取り組んでいる皆さんを紹介します。



有野環境保全会 代表 宮本 正則さん(有野)

有野地区は、一円の農用地、開水路、パイプライン、農道などの管理及び農村環境の保全を図るため、「有野環境保全会」(活動組織)を平成28年5月に設立しました。

農業者の高齢化が進み、農地などを個人で管理することが難しくなってきたため、地域で管理しようと構成員30名で発足しました。それぞれが自分たちでできることを行い、お互いに助け合いながら、地域共同による農地・農業用水などの資源の保全管理と農村環境の向上に努めていきたいと思っています。



有田集落協定 代表 奥 雅樹さん(東上)

中山間地域等直接支払制度の協定集落として、平成12年度から活動を行っています。耕作放棄地が増え、個人では農地などの管理ができなくなり、このままでは地域が寂れてしまうと思ったことが活動を始めたきっかけです。

主な活動内容としては、農道、共同管理地、地域管理のため池の草刈りや鳥獣害防止柵の管理、水路整備を行っています。また、共同管理地でのさつま芋の定植、草刈り、収穫を、NPO法人村のぼん屋・SUNと共同で行っています。数年は今の活動内容で行っていただけますが、今後、どのようにすればこの地域が活性化するか模索中です。

現在、地域活性化の取組みとして、民泊などさまざまな活動を行っていますが、まだ単独で行うのは心もとないで、町などから助言をもらいながら活動を推進していきたいと思っています。



上毛町環境保全型農業推進協議会 会長 熊谷 有造さん(土佐井)

私たち農業者は大地の中で自然の恩恵を受け生活をしています。その自然に少しでも寄り添える農業者でありたいという思いから環境保全型農業への取り組みを始めました。

食は命を作ります。食べ物を育てる農業者はとても素晴らしい仕事と同時に環境に対し責任のある仕事です。恵まれた自然や土がなければ、私たちの営む農業は成り立ちません。環境にやさしく、肥沃な土づくりは、農業者にとって次世代に繋ぐとても大きな役割だと思っています。

また、地元地域の畜産農家減少により、良質で安価な堆肥の購入が難しくなっていることもあり、今後は自社農園でのぼかし肥料の生産、優良微生物の培養などにも取り組み、より安全で品質の高い生産に務め、人と自然が共生できる農業を目指していきたいと考えています。

## こうげマンが行く! 道の駅しんよしとみ

大ノ瀬



## 本格ナポリピッツアの店開店準備中! ピッツェリア フィエロ (PIZZERIA FIERO)

道の駅しんよしとみのコンテナハウスでは、ピザ専門店の10月オープンに向け準備が進んでいるよ。お店の中にはピザを焼くための大きなピザ窯を設置。8月に文化財整理事業室の皆さんに、ピザ窯のタイル貼りをお手伝いしてもらったんだ。職人さんから指導を受けながら一枚一枚丁寧に貼っていたよ。丸いピザ窯にタイルを貼るのはなかなか難しかったようだけど、日頃から割れた土器の修復で培った腕前を活かしてとってもきれいに貼れたよ。

そして、道の駅に新しい仲間が鹿児島島からやってきたんだ。トカラ山羊という日本在来種の小型の山羊で1歳位の雄が2頭、雌が2頭。これから道の駅の看板山羊として、みんなに会うのを楽しみにしているみたいだから行ってみてね。

おいしいピザを食べるのが  
今から楽しみだね



イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん